

健全育成シリーズ(95) 「親が変われば」

場面が見受けられます。例えば「お父さんや

お母さんのために頭のいい子になってね。偉い人になってね。そのためにうんと勉強して

ね。好きなもの何でも買ってやるよ。今度成績が上がればあのプラ

最近、何回か中国を旅する機会を得ました。広い公園のあちこちで若いお父さん、お母さんがほんとうに我が子を大切に慈しむ、ほほえましい姿を多く見かけます。「しっかりと子どもを教育して立派な大学に入れ、外資系の会社に就職させたい」通訳のSーさんがそんな話をしてくれました。

中国は人口抑制のために「一人っ子」政策を採っていますが、その結果として子どもの過保護を招き、ひ弱で協調性のないわがままな子どもが増えています。そんな子を中国では「一億の小皇帝」と呼ぶそうです。

日本でも、物質的豊かさが少子化を生み、やがては過保護に育ててしまう。それは一時期の経済成長がもたらした連鎖反応なのではないか。

昔から子育てで「這えば立て、立てば歩めの親心」親は、何時も我が子に対して愛情を惜しみなく注いできました。しかし昨今の親は、ともすると子どもの成長に併せて愛情そのものを、利己主義的な親の願望に合わせようとしている

場面が見受けられます。例えば「お父さんやお母さんのために頭のいい子になってね。偉い人になってね。そのためにうんと勉強してね。好きなもの何でも買ってやるよ。今度成績が上がればあのプラモデル買ってやるね」こんな会話に覚えはありませんか。それどころか「あなただけが頼りなの。だから一生懸命勉強していい学校、いい会社に入ってね。お父さん、お母さんもそれが生きがいなの。そのためなら、なんでもするわ。一生のお願いよ、頑張つてね」といった、親の都合に合わせた愛情の押し売りをしてはいないでしょうか。子どもにとっての「最初の教師」である親が、愛情を自己願望にすり替えるということは、結局は子どもをだめにしている、という言葉を改めてかみしめたいものです。

親がぐうたらですと、往々にして子どももぐうたら気味になります。また、親が物を粗末に扱ったりすれば、子どもも物を無駄にしていけます。子どもは親の心と姿を寸分の違いもなく真似して成長し、しかも親の「くせ」までも伝えていきます。このように子どもは、毎日の生活の中で、自然に親の光と影を受けながら成長してい

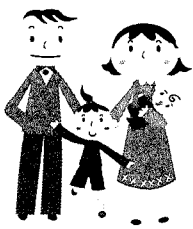
くわけです。問題は常に親の一票一動にあることを心にしたいものです。考えると恐ろしいことですね。ところで、最近父親の知性や社会的規範を教える力が弱くなっているといわれます。また、母親の愛情(無限の受容、献身、自己犠牲)が歪んでいるという話を聞きます。したがって、子どもたちが生きる力を失いはじめたのも、そのためではないか、という見方があります。

その反面、両親が権威的で支配過剰であったりすると、逆に子どもたちを非行へ走らせる結果になりかねません。これはまた、現代社会の問題点になっているわけです。親が「子どものために一生懸命に頑張っているのに、どうしてこんな子なの」と怒りを子どもにぶつけ、嘆き、悔やんでも所詮は身から出た錆、その意味で親は子どもを強く、温かく、のびのびと育てるよう

に心掛けたいものです。親の本来の役割は『子どもが自分自身で独立し、人として世の中でたくましく生きていく力をつけてやること』でしょう。親がどう生き、子どもの規範となるような態度や責任を持って、たくましい姿を見せられるかに、すべてがかかっていると思います。

親の本来の役割は『子どもが自分自身で独立し、人として世の中でたくましく生きていく力をつけてやること』でしょう。親がどう生き、子どもの規範となるような態度や責任を持って、たくましい姿を見せられるかに、すべてがかかっていると思います。

親の本来の役割は『子どもが自分自身で独立し、人として世の中でたくましく生きていく力をつけてやること』でしょう。親がどう生き、子どもの規範となるような態度や責任を持って、たくましい姿を見せられるかに、すべてがかかっていると思います。



伝言板

大月保健所

大月市大月町花咲1608-3
☎(22) 7824

食中毒に 注意しましょう!

食中毒の起こりやすい季節です。次の点をチェックしましょう。

- ①食品の購入 生鮮食品は新鮮なものを選び、期限表示のある食品は必ず確認しましょう。
- ②食品の保存 冷蔵庫や冷凍庫の詰め過ぎに注意し、食品の温度管理をしましょう。
- ③衛生管理 調理の前後には必ず手を洗いましょう。
- ④調理 台所は衛生的に保ち、調理器具は常に清潔にしておきましょう。
- ⑤食事 加熱調理は十分に行いましょう(中心温度七十五度、一分間以上)。
- ⑥残った食品 時間がたち過ぎたら思い切ってすてましょう。

「看護の日」のご案内

「看護の心をみんなの心に」

近代看護の創始者フロレンス・ナイチンゲールの生誕を記念し、五月十二日を「看護の日」と制定しました。

この前後、五月九日から十五日を看護週間として、看護についての関心と理解を深めるとともに、看護職員などの就業を促進することを目的に「フェスタ看護」と銘打って県下各地で様々な事業が催されます。山梨県・当保健所においても次のような事業を開催します。「看護」について一緒に考えてみませんか。

- ☆第二十一回山梨県看護大会
5月14日(金)午後2時
甲府市総合市民会館
- ☆いきいき看護写真展
5月9日(日)～15日(土)
JR甲府駅南北通路
- ☆看護の心普及街頭キャンペーン
5月12日(水)
JR大月駅前、JR上野原駅前、富士急行赤坂駅前
- ☆一日看護婦
6月～7月
管内病院において管内高校2・3年生を対象に一日看護体験